

始良・伊佐スキルアップセミナー

～「力強い授業！質の高い学び！」を目指して～

【開催期日：令和2年12月8日（火）】

始良・伊佐教育事務所では、管内の小・中学校教員の授業力向上を図るため、平成25年度から、「始良・伊佐スキルアップセミナー」を開催しています。

今年度は、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりについて、鹿児島学習定着度調査分析結果から明らかになっている課題の解決を図る観点から行い、各教科等別研究会において、教科顧問及び推進員が発表を行いました。その後は、講演を実施しました。今、求められる授業の実現に向けた研修を深めることができました。

以下は、各教科における研究発表内容及び講話の様子並びに参加者の感想です。

1 セミナーにおける提案授業及び主な研究内容等

※ 写真は分科会の様子

(1) 小学校国語

ア 提案授業〔学年：6年、題材名：「利用案内を読もう」〕

課題である非連続型テキストを適切に読み、考えの形成につなげる授業

イ 主な研究内容

本県の課題「グラフを用いながら、事実と意見を区別して書く」ことについての授業体験

〔参加者の感想〕

- ・ 見出し付けは究極の要約である。授業でも実践したい。
- ・ 系統を意識した授業研究を行うことの大切さを改めて感じた。



(2) 小学校社会

ア 提案授業〔学年：6年、題材名：「近代国家を旨ざして」〕

社会的事象がもつ意味や意義を資料から総合的に思考・判断し、「主体的・対話的で深い学び」を通して問題解決を図る授業

イ 主な研究内容

「主体的・対話的で深い学び」を実現するための資料の活用についての協議

〔参加者の感想〕

- ・ 資料の読み取らせ方に関する指導方法を学ぶことができた。
- ・ 子供にどのような問いをもたせるのかが大切である。提示された資料を活用しながら実践を行っていききたい。



(3) 小学校算数

ア 提案授業〔学年：5年、題材名：「テープの長さは？」〕

「力を付ける」「結果を出す」割合の授業

イ 主な研究内容

「基準量と比較量の関係を考えさせる」という課題解決に向けた授業についての協議

〔参加者の感想〕

- ・ 低学年からの積み重ねの大切さについて改めて感じた。今後は、生活に生かすための体験学習も意識していきたい。
- ・ 研究協議での多くの先生方の意見が参考になった。検証の継続の大切さを感じた。



(4) 小学校理科

ア 提案授業〔学年：5年，題材名：「物のとけ方」〕

理科の見方・考え方を働かせながら，図やグラフを活用させることで，「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業

イ 主な研究内容

予想や仮説を基に，解決の方法を発想，表現させる。また，自分の考えをもたせ，意見交換したり，根拠を基に議論したりして，自分の考えをより妥当なものにする授業の在り方に関する協議

〔参加者の感想〕

- ・ 子供の思考に沿って考えられており，とても参考になった。
- ・ 子供に疑問をもたせながら，授業を行っていくことが大切であると思った。



(5) 小学校外国語

ア 提案授業〔学年：6年，題材名：「Unit5 What did you do last weekend ?」〕

ゴールを明確にした単元計画づくりとその授業

イ 主な研究内容

相手意識や目的意識を大切に，言語活動を充実させるためのSmall talkや文字指導等の具体的な指導方法についての協議

〔参加者の感想〕

- ・ 実際の授業レベルでの文字指導の方法について学ぶことができた。
- ・ 小学校での外国語の目的や意義について学ぶことができた。



(6) 中学校国語

ア 提案授業〔学年：2年，題材名：「パネルディスカッション～異なる立場や考えを尊重して～」〕

目的に応じて複数の資料や文章から適切に集めた情報を関連付け，自分の思考を整理し，対話を通して考えを形成する授業

イ 主な研究内容

思考ツールの活用と対話活動を通じた考えの形成及び小・中学校の段階的な学びの繋がりについての協議

〔参加者の感想〕

- ・ 思考ツールや情報の記号化など，とても参考になった。
- ・ ホワイトボードを使いながらの参加型研修であり，多くのことが学べた。



(7) 中学校社会

ア 提案授業〔学年：2年，題材名：「中部地方」〕

資料から読み取った情報を基に，多面的・多角的に考察することを通して，社会的な見方・考え方を働かせる授業

イ 主な研究内容

思考ツールの活用法や学習内容のまとめのあり方についての協議

〔参加者の感想〕

- ・ 日頃の授業の様子などについても意見交換ができた。日々の授業実践に生かしていきたい。
- ・ 具体的な内容が参考になった。



(8) 中学校数学

ア 提案授業〔学年：2年，題材名：「一次関数の利用」〕
全国学力・学習状況調査の問題を利用した補充学習の授業

イ 主な研究内容

諸調査の過去問やWeb問題の活用方法，諸調査を意識した年間指導計画作成やタブレットの活用方法についての協議

〔参加者の感想〕

- ・ タブレットについて触れていただき，とても有難かった。
- ・ 一次関数のグラフの見方について考えることができた。授業でも実践したい。



(9) 中学校理科

ア 提案授業〔学年：2年，題材名：「酸素がかかわる化学変化」〕
自分の考えをしっかりとめ，学び合い活動の時間と場を設定した授業

イ 主な研究内容

生徒の気付きから考えを深め，課題解決を図る授業づくりについての協議

〔参加者の感想〕

- ・ マグネットで化学変化を考えさせるのは，効果的であると思った。
- ・ 科学的探究心を高めるためにも，実験は大切であると思った。



(10) 中学校外国語

ア 提案授業〔学年：2年，題材名：「Unit 5 Universal Design」〕
文脈や相手の意図・気持ちなどを理解して，文と文のつながりに注意しながら，まとまりのある英文を書く力を育成する授業

イ 主な研究内容

中学校外国語教材『Bridge』を活用した授業の在り方についての協議

〔参加者の感想〕

- ・ 『Bridge』を使った授業の組み立てについて学ぶことができた。今後，授業をすることを考えるとワクワクします。
- ・ 実践例を聞くことができた。理論について更に深く考える機会をいただいた。



2 講話

研究協議後には，県総合教育センター 教科教育研修課 当 太輝 研究主事を迎え，「『主体的・対話的で深い学び』の実現を図る授業改善の視点」と題した講話を行っていただいた。教師としての授業に向かう姿勢から，具体的な授業改善の方法，家庭学習に至るまで，具体的な実践事例を基にした講話であった。

〔参加者の感想〕

- ・ 「授業」，「宿題」の仕掛けについては工夫の余地があると思った。子供の声に耳を傾けながら，授業づくりをしていきたいと感じた。
- ・ 先生の熱が，子供たちのやる気につながると思った。
- ・ 新しい発見ばかりだった。知らないうちに固定観念にとらわれていた。子供が楽しむ授業をつくっていきたい。